

平成30年

5月

トラスただより

外出時、初夏を感じる風や、西荻窪の街に咲き誇る花々に日々リフレッシュしています！
少し早いクールビズで颯爽と頑張ります。

株式会社東京トラスト



【一家に一本！ボンドのお話】

5月の連休に、ご家庭でDIYを楽しまれた方も多いのではないのでしょうか。

DIYに欠かせない**木工用ボンド**。黄色い容器・赤い蓋のあの形は2007年に**立体商標登録**されています。

多くの方が「あの容器」=ボンドと一目でわかる、**歴史**ある製品ですね。

ボンドメーカー「**コニシ**」は1870（明治30）年に製薬商「小西屋」として創業。1952（昭和27）年、後に「ボンド博士」と呼ばれる沖津俊直が入社しました。日本の**接着剤**は従来天然成分のニカワ等を原料にしていたのですが、1950年代の朝鮮特需により工業分野が急速に発展し、様々な合成樹脂が登場。そんな時流に乗り、沖津は紙用の合成接着剤「**ボンド**」を開発し、**製本用**の接着剤として角川文庫や新潮文庫、東京都の電話帳に採用されました。製本以外の新たな需要を開拓する中、ボンドのサンプルを配っていた朝日新聞社から「**下駄の歯をつなぐのに便利**」という意外な声が届きます。従来、桐下駄の台木と歯は天然接着剤で接着していましたが、雨に濡れると歯が外れやすいものでした。欠けた歯を試しにボンドで接着したところ具合がよかったです。そこでコニシは1953（昭和28）年、**木材用**に改良したボンドの新製品「**CHシリーズ**」を販売。これがボンド木工用の大元となり、**家具・建具**業界に大きく注目されました。高度成長期の家具・建具業界を支えたCHシリーズは今も「ボンドCH18」としてコニシの主力商品です。人体へのアレルギー問題などから接着剤に対する**法規制**が厳格化する昨今、一見昔ながらの様に見えるボンドも、細かな成分を変えながら企業努力による**進化**が続いています。

不動産ニュース 中古住宅に「安心R」マーク、国の品質基準スタート



4月から中古住宅の物件広告に「安心R住宅」マークの添付が可能になった。国交省がつくった品質表示で、有料ストック住宅推進協議会や全日本不動産協会など複数の登録業界団体が認証実務を担う。マークがつく物件は、①新耐震基準を満たす ②専門家によるインスペクションで構造上の不具合や雨漏りが無く、既存住宅売買瑕疵保険を付けられる ③登録団体がリフォームの統一基準を設け、物件ごとに具体的なリフォーム提案とその費用を示す が条件。全日本不動産協会では住宅の部位ごとに耐用年数を設定、それを超す場合は交換や補修などの提案をすることにした。

東京都不動産協会ニュースより

* 荻窪グルメ*

石臼挽き手打ちそば 高はし



「知る人ぞ知る」という荻窪のそば屋さん「高はし」。ご主人は同じ荻窪の名店、本むら庵のご出身だそうです。細く柔らかめのお蕎麦は、薫り高くとても繊細な美味しさ。玉子焼き、青海苔豆腐などおつまみも魅力的です。駅から15分程度、散歩には丁度良い距離（^^）ゆったりした時を過ごしたくなる名店です。



杉並区荻窪2-30-7 TEL: 03-5397-0118